

開講科目名	日本語入門ⅠA			
成績入力担当	川上 尚恵	開講区分		単位数
		第1クォーター		0.0単位
ナンバリングコード	R1IG010	曜日・時限等	月4(対面)	時間割コード

#### 授業のテーマ

入門レベルの日本語（4技能）を総合的に身につける

#### 授業の到達目標

- ①ひらがな・カタカナ五十音の読み書きができるようになる（漢字学習は含まない）。
- ②日本語の初歩的な構造を理解できるようになる。
- ③入門レベルの文型・語彙、日常会話の基本表現を用い、日常のことや自分自身のことについて簡単なコミュニケーションができるようになる。

#### 授業の概要と計画

日本語入門Ⅰ～Ⅲでは同じ教科書を使用し、週3回の授業で1課分の学習をする。一部のクラスのみ履修することも可能だが、学習効果を促進するため、できるだけ全クラスを履修することを推奨する。

各クラスの主な活動は下記の通り。このクラス（日本語入門Ⅰ）では、B)を中心に行う。

A) 文法・文型の学習、B) 会話表現の学習と練習、C) 聴解と総合的な活動

授業のスケジュールは以下の通り。

第1回（4/13）：オリエンテーション、第1課

第2回（4/20）：第2課

第3回（4/27）：第3課

第4回（5/11）：第4課

第5回（5/18）：第5課

第6回（5/25）：第6課

第7回（6/1）：復習・試験

第8回（6/8）：第7課

全8回（15時間）

（日本語入門ⅠA-ⅢA：週3コマ全8週（総合時間45時間））

日本語入門は週に3日の授業があり、同じ教科書を使用するが、月（会話表現中心）、火（語彙・文字・聴解中心）、金（文法・文型中心）とそれぞれ内容が異なるため、独立して履修することが可能である。ただし、学習効果を促進するため、できるだけ同時に履修することを推奨する。

#### 成績評価方法

授業活動、授業参加度、課題、最終試験で評価する。

1. 授業活動及び授業参加度 30%
2. 課題 30%（ひらがなカタカナ、宿題、Q&A ディクテーション）
3. 最終試験 40%

※課題の詳細については、授業で説明する。

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF（不可）とする。

#### 成績評価基準

1. 授業活動及び授業参加度:授業内で提示する練習、タスクに取り組み、それらを通して、他の受講者とコミュニケーション活動を行おうとしているか。
2. 課題: 課題や毎回課される宿題にきちんと取り組み、期日までに提出しているか。
3. 最終試験: 教科書に準じた試験を行なう。学習した文型、語彙・表現、会話表現などを理解し、活用できるか。

## 履修上の注意（関連科目情報）

### 対象者：

日本語の学習経験が少しあるか、ほとんどない者。

交換留学生（特別聴講学生）履修可。

### 注意事項：

聴講生であっても、課題の提出や授業活動はきちんと行い、理由のない欠席はしないこと。

授業の資料を他の人に提供したり、SNSに公開したりしないこと。

録画、録音、撮影はしないこと。

### 関連科目情報：

1. 連続授業のため、「日本語入門ⅠA-ⅢⅠA」を併せて受講することが望ましい。「日本語入門ⅠA-ⅢⅠA」のうち、受講できない授業がある場合は、スケジュールをもとに、不足分を次週により補っておくこと。
2. 「日本語入門ⅠB-ⅢⅠB」を続けて受講することが望ましい。

## 事前・事後学修

### 【事前学修】

- ・教科書及び文法解説書を各自で用意すること。
- ・授業進度にあわせて、教科書及び文法解説書に目を通しておくこと。

### 【事後学修】

- ・毎回宿題をして提出すること。クラスを休んだ場合でも、授業スケジュールに従って、所定の宿題をして提出すること。宿題については授業内で説明する。
- ・語学習得の効果向上のため復習を推奨する。復習のための素材は、授業内で紹介する。

## オフィスアワー・連絡先

質問はなるべくクラス内ですること。その他、このクラスについて相談が必要な場合は、主任の川上に連絡すること。

主任：川上 尚恵

オフィスアワー 火曜日15:00-16:30@グローバルエンゲージメントセンター3階川上研究室またはオンライン（Teams）。これ以外の時間は事前に予約をとること。

メールアドレス：kawakami [AT]sapphire.kobe-u.ac.jp

※上記のアドレスの [AT] の部分をアットマーク @（半角）に置き換えた上で宛先に入力。

## 学生へのメッセージ

本講義の履修者の国籍、言語、日本滞在歴、日本語学習の目的はさまざまです。多様な人々と一緒に、日本語の基礎を学習しましょう。

## 今年度の工夫

学習の進度を学生に合わせたものとし、学習項目の理解・定着と応用能力の向上を図る。

## 教科書

1) 『みんなの日本語初級Ⅰ第2版本冊』（スリーエーネットワーク、ISBN：978-4-88319-603-6）

2) 『みんなの日本語初級Ⅰ第2版翻訳・文法解説』（スリーエーネットワーク）

同書に関しては、英語版を始め12カ国語版があります。それぞれにあった言語での表記を選んでください。

みんなの日本語初級Ⅰ第2版本冊 / : スリーエーネットワーク , , ISBN:9784883196036

みんなの日本語初級Ⅰ第2版翻訳・文法解説 / : スリーエーネットワーク , , ISBN:9784883196043 Eng

参考書・参考資料等

『みんなの日本語初級Ⅰ第2版本冊』には、以下の関連テキストが出版されています。

- ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版標準問題集』
- ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版書いて覚える句型練習帳』
- ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版初級で読めるトピック25』
- ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版漢字（英語版及びベトナム語版）』
- ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版漢字練習帳』
- ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版聴解タスク25』

授業における使用言語

日本語及び英語の併用

キーワード

日本語 入門 交換留学生（特別聴講学生）可